

幌延町町制施行50周年。 宗谷管内移管記念事業を実施します



幌延町は、昭和35年の町制施行以来、今年（平成22年）で50周年を迎えます。そして、4月1日からは北海道の行政所管区域が留萌から宗谷へ変わりました。

わが町にとって、新たな気持ちでスタートをする節目の年となることから、各種記念事業を計画し、町民皆さんと一緒に祝うこととしました。

既に、先月号で協賛助成事業についてお知らせしましたが、今月号では町が実施を計画している記念事業をお知らせします。

PR名刺台紙作成事業

町の風景などをカラー印刷した名刺の台紙をリニューアルします。6種類

程度を作成する予定で、これを利用いただきますと、一色刷りの名刺の代金程度でカラー名刺を作っていただけです。今年の6月頃からご利用いただけると思いますので、ぜひ、ご利用ください。

記念DVD製作事業

町の記録を映像で残すため、過去の映画やビデオの映像を活用するとともに、新たな映像を追加し、30分程度のDVDを製作します。ご希望の方には販売もいたします。

町民憲章制定事業

町制施行50周年を記念し、町民皆がまちづくりのビジョンを共有するため、町民憲章を制定します。幌延町民憲章制定委員会を設置して協議をいただき、町民の皆さんからのご意見等

も伺いながら幌延町に相応しいものを創りたいと思いますので、ご協力をお願いします。

その他事業

先月号で募集した協賛事業助成事業や、懸垂幕等でのPR、50年を振り返る写真展・広報誌展などを計画していますので、町民皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思えます。積極的なご参加をお願いします。

第1弾として、4月には宗谷管内の市町村の紹介コーナーを役場町民ロビーに設けますので、ぜひ足をお運びください。

なお、協賛事業の事業計画書の提出期限は4月23日です。ご応募をお待ちしています。

■お問い合わせ先
総務課 企画振興グループ

電話 511111

宗谷圏域での一層の連携のために、 「宗谷定住自立圏構想」の協議を進めています

国は、新たな地域連携の考え方として、定住自立圏構想を提唱しています。

これは、中心となる市とその周辺の市町村が、お互いの施設や行政機能などを活用しあい、地域住民みんなが暮らしやすい環境を整えようというものです。

今年3月の稚内市定例議会で、稚内市長が中心市となることを宣言し、連携を想定する周辺市町村として、宗谷管内の全町村が対象とされています。

今後、稚内市と各町村がそれぞれ一対一で協定を結んで連携をすすめていける事項について協議をしていきます。その結果、協定を結ぶべきものがないという場合もありますが、既に医療機関や大規模商店など、幌延町民が活用させていただいているものも多くありますので、お互いにとって一番良い連携のあり方を検討していきます。

協議の内容等がまとまってきましたら、町民皆さんにもご報告し、ご意見などを伺わせていただきます。

